

第6次豊川市総合計画策定のための

# まちづくり市民ヒアリング へのご参加にあたって

委員の皆様へ

この度は、まちづくり市民ヒアリングへのご参加ありがとうございます。

1回目の会議の冒頭で、まちづくり市民ヒアリングのねらいなどを、この資料によりご説明させていただきますが、あらかじめご覧いただければ幸いです。

平成26年7月

豊川市企画部企画政策課

電話：0533-89-2126

## ～目次～

- ねらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
- 開催日等一覧、進め方・・・・・・・・・・P2
- 自己評価シートの見方・・・・・・・・・・P3

## ＜参考資料＞

- 第6次豊川市総合計画策定  
における視点・・・・・・・・・・P4
- 豊川市の人口動向のポイント・・・・・・P5

きらっと☆とよかわっ！



豊川市宣伝部長 ©いなりん

# ねらい

## (自己評価とまちづくり市民ヒアリング)

平成28年度から平成37年度の10年間の新たなまちづくりの指針となる「第6次豊川市総合計画」の策定に先立ち、以下にお示しする目的（ねらい）により、第5次豊川市総合計画の施策に係る自己評価と、まちづくり市民ヒアリングを行うこととしました。

### 1 自己評価について

現在の取り組み状況を省みなければ、より良い計画はつくとれないと考え、第5次豊川市総合計画の施策について、次のような自己評価を行いました。

- 第5次豊川市総合計画で設定した「将来目標」の実現に向け、どのくらい達成しているかについて、各施策の実施者としての自己評価を行いました。
- その達成状況を踏まえ、課題の洗い出しと課題解決の方向性の明確化を行いました。

### 2 まちづくり市民ヒアリングについて

新しい総合計画を市民の皆様と行政が共有できるようにより良いものにするため、市民の皆様に、次の観点でご意見を伺うこととしました。

- 市が捉える施策の課題とその解決の方向性について、ご意見を伺います。
- 少子高齢化を伴う人口減少への対応を意識して、ご意見を伺います。（P4の「第6次豊川市総合計画の策定における視点」をご覧ください。）

### 3 自己評価とまちづくり市民ヒアリングの報告について

「第5次豊川市総合計画の施策に係る自己評価」の結果や、まちづくり市民ヒアリングでいただいた主なご意見については、ホームページで公表させていただくとともに、総合計画審議会などへ報告させていただきます。

～お願い～

まちづくり市民ヒアリングでは、次の点についてご理解をお願いします。

- ①他の委員の発言が、ご自身のお考えと異なるものであっても、それを尊重しながら、ご自身の意見について発言してください。
- ②当日は、リラックスしたお気持ちや服装で臨んでください。



まちづくり市民ヒアリングは公開にて開催します。

- どなたでも傍聴いただけます。
- 事前の申し込みは不要です。ご希望の方は、当日会場へお越しください。

＜開催日等一覧＞

| 分野             | 回   | 開催日      | 時間       | 場所     | 各回で説明する施策          |
|----------------|-----|----------|----------|--------|--------------------|
| 政策1<br>【安全・安心】 | 1回目 | 7月25日(金) | 午前9時30分～ | 本34会議室 | ① 交通安全対策の強化        |
|                |     |          |          |        | ② 防犯対策の強化          |
|                | 2回目 | 8月 6日(水) | 午前9時30分～ | 本22会議室 | ③ 防災対策の推進          |
|                |     |          |          |        | ④ 消防体制の充実          |
|                |     |          |          |        | ⑤ 救急体制の充実          |
|                | 3回目 | 8月21日(木) | 午前9時30分～ | 本31会議室 | ⑥ 地球環境の保全          |
|                |     |          |          |        | ⑦ ごみの減量化の推進        |
|                |     |          |          |        | ⑧ 衛生環境の向上          |
|                |     |          |          |        | ⑨ 排水対策の推進          |
|                |     |          |          |        | ⑩ 水の安定供給           |
| 政策2<br>【健康・福祉】 | 1回目 | 7月30日(水) | 午後2時00分～ | 本33会議室 | ① 健康づくりの推進         |
|                |     |          |          |        | ② 地域医療体制の充実        |
|                |     |          |          |        | ④ 高齢者福祉の推進         |
|                | 2回目 | 8月 6日(水) | 午後2時00分～ | 本23会議室 | ③ 子育て支援の推進         |
|                |     |          |          |        | ⑥ ひとり親家庭支援の推進      |
|                | 3回目 | 8月12日(火) | 午前9時30分～ | 本22会議室 | ⑤ 障害者福祉の推進         |
| 政策3<br>【建設・整備】 | 1回目 | 7月28日(月) | 午前9時30分～ | 本31会議室 | ① 住環境の整備           |
|                | 2回目 | 7月31日(木) | 午前9時30分～ | 本34会議室 | ② 公共交通の利便性向上       |
|                | 3回目 | 8月11日(月) | 午後2時00分～ | 本22会議室 | ③ 道路交通網の充実         |
| 政策4<br>【教育・文化】 | 1回目 | 7月24日(木) | 午前9時30分～ | 本34会議室 | ④ 緑のまちづくりの推進       |
|                | 2回目 | 8月11日(月) | 午前9時30分～ | 本22会議室 | ① 学校教育の推進          |
|                | 3回目 | 8月20日(水) | 午前9時30分～ | 本31会議室 | ③ スポーツの振興          |
| 政策5<br>【産業・交流】 | 1回目 | 7月22日(火) | 午前9時30分～ | 本31会議室 | ② 生涯学習の推進と文化の振興    |
|                |     |          |          |        | ① 農業の振興            |
|                |     |          |          |        | ⑦ 国際化と国際交流の推進      |
|                | 2回目 | 7月29日(火) | 午前9時30分～ | 本33会議室 | ③ 商業の振興            |
|                |     |          |          |        | ④ 中心市街地の活性化        |
|                |     |          |          |        | ⑤ 観光の振興            |
|                | 3回目 | 8月 7日(木) | 午後2時00分～ | 本23会議室 | ② 工業の振興            |
|                |     |          |          |        | ⑥ 雇用の安定と勤労者福祉の充実   |
| 政策6<br>【行政・協働】 | 1回目 | 7月23日(水) | 午前9時30分～ | 本33会議室 | ① コミュニティ活動・市民活動の推進 |
|                |     |          |          |        | ② 男女共同参画社会の形成      |
|                | 2回目 | 8月 7日(木) | 午後2時00分～ | 本22会議室 | ⑤ 行政サービスの向上        |
|                |     |          |          |        | ⑥ 職員の育成と適正な人員配置    |
|                |     |          |          |        | ⑦ 健全な財政運営の推進       |
|                | 3回目 | 8月21日(木) | 午後2時00分～ | 本31会議室 | ③ 開かれた市政の推進        |
|                |     |          |          |        | ④ 地域情報化の推進         |

進め方(まちづくり市民ヒアリング)

1回目

| 時間区分     | 配分   | 内容                                                                                    |
|----------|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 0～5分     | 5分   | 挨拶                                                                                    |
| 15～25分   | 10分  | 市民ヒアリングのねらい等の説明                                                                       |
| 5～15分    | 10分  | 出席者自己紹介                                                                               |
| 25～45分   | 20分  | 施策と自己評価の概要                                                                            |
| 45～115分  | 70分  | 質疑・ヒアリング<br>〔論点1〕<br>施策の課題とその解決の方向性について<br>〔論点2〕<br>人口減少の抑制や、来訪者の増加のために必要な取り組みや工夫について |
| 115～120分 | 5分   | 総括                                                                                    |
| 合計       | 120分 |                                                                                       |

2回目

| 時間区分     | 時間配分 | 内容                                                                                    |
|----------|------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 0～5分     | 5分   | 導入                                                                                    |
| 5～35分    | 30分  | 施策と自己評価の概要                                                                            |
| 35～115分  | 80分  | 質疑・ヒアリング<br>〔論点1〕<br>施策の課題とその解決の方向性について<br>〔論点2〕<br>人口減少の抑制や、来訪者の増加のために必要な取り組みや工夫について |
| 115～120分 | 5分   | 総括                                                                                    |
| 合計       | 120分 |                                                                                       |

3回目

| 時間区分     | 時間配分 | 内容                                                                                                                                                  |
|----------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 0～5分     | 5分   | 導入                                                                                                                                                  |
| 5～25分    | 20分  | 施策と自己評価の概要                                                                                                                                          |
| 25～105分  | 80分  | 質疑・ヒアリング<br>〔論点1〕<br>施策の課題とその解決の方向性について<br>〔論点2〕<br>人口減少の抑制や、来訪者の増加のために必要な取り組みや工夫について<br>〔論点3〕<br>各グループで扱う分野において、少子高齢化を伴う人口減少への対応として特に力を入れるべき施策について |
| 105～115分 | 10分  | 総括                                                                                                                                                  |
| 115～120分 | 5分   | 挨拶                                                                                                                                                  |
| 合計       | 120分 |                                                                                                                                                     |

第5次豊川市総合計画の「政策」の名称と、その「政策」が目指す「基本目標」です。

「政策」は、次の6分野があります。

- 政策1【安全・安心】
- 政策2【健康・福祉】
- 政策3【建設・整備】
- 政策4【教育・文化】
- 政策5【産業・交流】
- 政策6【行政・協働】

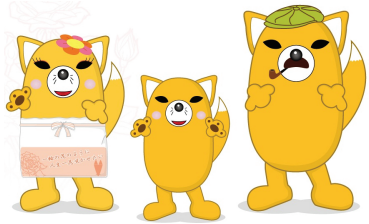
まちづくり市民ヒアリングでは、このうち政策1から政策6までの分野ごとにグループ分けして、ご意見を伺います。

各政策の取組みである「施策」の名称と、この「施策」が目指す豊川市の将来の目標を「将来目標」として掲げています。  
●この資料では、各「施策」で設定する「将来目標」がどのくらい実現しているかに着目して、自己評価しています。

「目標指標」は、「将来目標」の達成の度合いを測るための指標（モノサシ）です。  
●必ずしもこの指標（モノサシ）が、この「施策」のすべてを捉えているとは限りませんが、取組みの成果を数値で測るための目安として設定しています。  
●第5次豊川市総合計画の計画期間は平成18年度から平成27年度であるため、「評価を行う時期」は、計画期間前の平成17年度との比較で、2年ごとに行うこととしています。あらかじめ「目標値」を設定し、「実績値」を記載しています。  
●平成21年以前の目標値が空欄になっているのは、当初設定した目標値が、宝飯郡小坂井町との合併以前のものであり、目安としてふさわしくない数値であるためです。なお、実績値は、合併を踏まえた数値に補正してあります。  
●太枠部分は、直近の状況です。平成25年度の「目標値」と「実績値」を比較し、右端の「25年度の達成度」に、  
” 目標を超えた”  
” 目標どおり”  
” 目標に至らず”

のいずれかの状況を記載しています。  
●「計画期間中の数値」欄のタイトル右側に記載する丸と矢印は、計画期間前の実績値に比較して、望ましい数値となっているかなどを表しています。

|  |                       |
|--|-----------------------|
|  | 計画期間前の数値より良くなっている。    |
|  | 計画期間前の数値からあまり変わっていない。 |
|  | 計画期間前の数値より悪くなっている。    |



みんなでいっしょに、豊川市のまち  
づくりについて考えようだリン☆

豊川市宣伝部長  
いなりん

## 第5次豊川市総合計画の施策に係る自己評価シート(第6次豊川市総合計画策定関係)

### 1 基本目標と施策

|      |                   |
|------|-------------------|
| 政策1  | 【安全・安心】           |
| 基本目標 | 安全で快適な生活環境が整っています |

|                |           |
|----------------|-----------|
| 担当<br>部課<br>等名 | 消防本部防災対策課 |
|                |           |
|                |           |
|                |           |
|                |           |

|      |                                        |
|------|----------------------------------------|
| 施策 ③ | 防災対策の推進                                |
| 将来目標 | 被害を最小限に抑えるために、行政と市民が協働して、不意の災害に備えています。 |

### 2 目標指標

【指標①】「地震などに対する防災対策」市民満足度  
【目標】 行政の災害に対する備え

担当課: 防災対策課

【指標の説明】

|         |     | 計画期間中の数値 |       |       |       |       |       | 本市の地震数などに対する防災対策」に対する市民の満足度の含いを見る指標です。市民意識調査の地震数などに対する防災対策」に関する満足度の傾向について、「満足」「まあ満足」「不足大」「不足小」の割合です。最終の目標値について、50%としています。 | 25年度の達成度 |
|---------|-----|----------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 評価を行う時期 |     | 平成17年    | 平成19年 | 平成21年 | 平成23年 | 平成25年 | 平成27年 |                                                                                                                           |          |
| 評価数値    | 目標値 |          |       |       |       |       |       |                                                                                                                           | 目標に至らず   |
|         | 実績値 | 26.8%    | 34.8% | 34.9% | 43%   | 48%   | 50%   |                                                                                                                           |          |

【指標②】家具類の転倒防止をしている市民の割合  
【目標】 市民の災害に対する備え

担当課: 防災対策課

【指標の説明】

|              |     | 計画期間中の数値 |       |       |       |       |       | 市民の地震に対する備えの状況<br>を見る指標です。市民意識調査<br>が「日本での地震に備えての家<br>具類に特に注意している」と家<br>具類の転倒防止と答えた人の<br>割合です。最終の目標値につい<br>て、60%としています。 | 25年度の<br>達成度 |
|--------------|-----|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 計画期間<br>前の数値 |     | 平成17年    | 平成19年 | 平成21年 | 平成23年 | 平成25年 | 平成27年 |                                                                                                                         |              |
| 評価を行う時期      |     | 平成17年    | 平成19年 | 平成21年 | 平成23年 | 平成25年 | 平成27年 |                                                                                                                         |              |
| 評価数値         | 目標値 |          |       |       | 51%   | 56%   | 60%   | 目標に<br>至らず                                                                                                              |              |
|              | 実績値 | 37.7%    | 38.4% | 42.3% | 40.9% | 45.7% |       |                                                                                                                         |              |

【指標③】民間住宅の耐震診断をしている市民の割合  
【目標】 市民の災害に対する備え

担当課: 建築課

【指標の説明】

|         |     | 計画期間中の数値     |       |       |       |       |       | 25年度の<br>達成度 |            |
|---------|-----|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|------------|
|         |     | 計画期間<br>前の数値 | 平成17年 | 平成19年 | 平成21年 | 平成23年 | 平成25年 |              | 平成27年      |
| 評価を行う時期 |     | 平成16年        | 平成17年 | 平成18年 | 平成20年 | 平成22年 | 平成24年 | 平成26年        | 目標に<br>至らず |
| 評価数値    | 目標値 |              |       |       |       | 72%   | 84%   | 90%          |            |
|         | 実績値 |              | 30.7% | 45.5% | 55.8% | 64.9% | 65.4% |              |            |

### 3 将来目標を実現するための事業

単位: 千円

| No. | 各種事業                                                     | 事業概要(主な具体的取組み)                | 事業費(実績) |        |        | 事業費(計画) |        | 計       | 担当課         | 事業区分    |         |
|-----|----------------------------------------------------------|-------------------------------|---------|--------|--------|---------|--------|---------|-------------|---------|---------|
|     |                                                          |                               | 23年度    | 24年度   | 25年度   | 26年度    | 27年度   |         |             |         |         |
| 1   | 防災啓発関係事業                                                 | 防災意識の啓発活動                     | 886     | 935    | 1,166  | 5,676   | 1,178  | 9,841   | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 2   | 自主防災会活動推進事業                                              | 地域での自主防災活動の支援                 | 1,298   | 1,940  | 1,166  | 2,545   | 2,543  | 9,492   | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 3   | 福祉避難所備蓄資機材整備事業                                           | 災害時要援護者の避難所生活を支援する福祉避難所の資機材整備 | 5,416   | 4,518  | 4,574  |         |        | 14,508  | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 4   | 同報系防災行政無線整備事業                                            | 同報系防災行政無線の整備                  | 2,411   | 3,001  | 79,107 |         |        | 84,519  | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 5   | 業務継続計画策定事業                                               | 優先業務を洗い出し、非常時の業務継続について明確化する   | 1,456   | 5,992  |        |         |        | 7,448   | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 6   | 三河臨海緑地避難用高台整備事業                                          | 三河臨海緑地における災害時の避難用高台整備         |         | 22,995 | 16,818 | 26,000  | 80,000 | 139,813 | 道路建設課       | 計画事業    |         |
| 7   | 校区別被害予測事業                                                | 愛知県の被害予測に基づく小学校区別被害予測調査の実施    |         |        |        | 17,000  |        | 17,000  | 防災対策課       | 計画事業    |         |
| 8   | 地震対策事業                                                   | 民間住宅の耐震改修及び耐震診断補助             | 39,380  | 18,110 | 45,237 | 48,972  | 41,472 | 193,371 | 建築課         | 計画事業    |         |
| 9   | 密集市街地整備事業                                                | 住民意識調査、モデル地区選定等による密集市街地の整備    |         |        |        | 3,772   | 1,076  | 4,848   | 都市計画課・国土利用課 | 計画事業    |         |
| 10  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 11  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 12  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 13  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 14  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 15  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 16  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 17  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 18  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 19  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 20  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 21  |                                                          |                               |         |        |        |         |        | 0       |             |         |         |
| 22  | この「施策」が目指す「将来目標」を実現するために、どのような具体的事業を展開しているのかを見ていただくものです。 |                               |         |        |        |         |        |         | 0           |         |         |
| 23  | 第5次豊川市総合計画の計画期間の後半（5年                                    |                               |         |        |        |         |        |         | 0           |         |         |
| 24  |                                                          |                               |         |        |        |         |        |         | 0           |         |         |
| 25  |                                                          |                               |         |        |        |         |        |         | 0           |         |         |
| 計   |                                                          |                               |         |        |        |         | 7,491  | 118,008 | 97,965      | 126,286 | 480,840 |

この「施策」が目指す「将来目標」を実現するために、どのような具体的事業を展開しているのかを見ていただくものです。  
第5次豊川市総合計画の計画期間の後半(5年間)について記載しています。平成23年度から平成25年度は実績で、平成26年度と平成27年度は計画です。  
この「施策」が目指す「将来目標」の実現のために、5年間でどのくらいの経費がかかっているのかを見ることが出来ます。

2年に1回実施する市民意識調査では、第5次豊川市総合計画の各施策について、「重要度」と「満足度」を評価いただく項目を設けています。

その評価結果を点数化し、それぞれの平均値をたて軸とよこ軸にして、AからDまでの4つのゾーンに分け、この「施策」がどこに位置しているかを捉えています。

右側の図では、この「施策」の位置を、「★」印で表しています。

### 4 市民が感じている満足度・重要度 (平成25年度市民意識調査結果)

#### C ゾーン

〔満足度〕平均値より低い  
〔重要度〕平均値より高い

重要性が十分認識されているものの、取り組みに対する満足度は低い施策。従来の施策を改善することや新たな施策を検討するなど、他のゾーンの項目に優先した取り組みが必要。

### 5 将来目標が実現しているか(担当課による自己評価)

#### 将来目標の達成度の評価

|                |                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 目標指標の達成度の視点    | ①目標指標は達成していないが、計画期間前の数値より向上しており、防災対策の推進は効果を挙げ、将来目標に近づいていると評価する。<br>②「地震などに対する防災対策」の市民満足度が35.8%で、6割を超える市民が満足していないため、一層の取組みが必要である。                                                                                                     |
| 事業の進捗状況や成果等の視点 | ③市域全体を網羅する同報系防災行政無線の整備や、公共施設への緊急地震速報装置設置事業など、災害時に市民が必要とする防災情報の提供手段を確保したことが、市民満足度の向上と、被害を最小限に抑える施策に寄与したと評価する。(防災対策課)<br>④地域の自主防災会が行う訓練への支援や市民への啓発事業を継続する一方で、東日本大震災の影響で市民の防災意識が高まり、行政と市民の協働による防災対策が推進されていると評価する。(防災対策課)<br>⑤.....(〇〇課) |

#### 将来目標を実現する上で課題と捉えている点

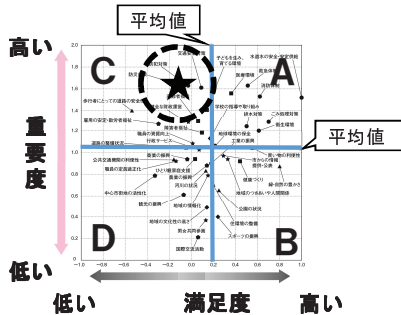
⑥被害を最小限に抑え、行政と市民の協働による防災対策を図るための防災啓発事業は、自分の身は自分で守る「自助」、近隣が互いに助け合う「共助」の備えを市民に呼びかけるものであるが、情報を得た市民が実際に行動に移すような工夫が課題である。  
⑦.....(〇〇課)  
⑧.....(〇〇課)

#### 上記課題解決のための方向性

⑨市民の防災意識を高めて、家庭における備えや地域の自主防災活動を促進するため、平成26年度に実施する校区別被害予測調査の結果を有効活用し、より効果的な情報提供を目指す。  
⑩.....(〇〇課)  
⑪.....(〇〇課)

## 自己評価シートの見方

まちづくり市民ヒアリングの資料をご覧ください。際の参考にしてください。



「2目標指標」に対する実績値に着目し、この「施策」が目指す「将来目標」の達成度を、各目標指標の担当課が自己評価しています。

「3将来目標を実現するための事業」の進捗状況に着目し、この「施策」が目指す「将来目標」の実現にどのように寄与しているか等の視点で、各事業の担当課が自己評価しています。

この「施策」が目指す「将来目標」を実現する上で、各事業の担当課が課題と捉えていることを記載しています。

上の欄で記載する課題を解決するための方向性について、各事業の担当課が考える内容を記載しています。

まちづくり市民ヒアリングでは、主にこの2つの欄の内容について、ご意見を  
いただきたいと思います。

～ 第6次豊川市総合計画策定における視点～

## 少子高齢化を伴う人口減少への対応 を強く意識して計画づくりを進めます！

### 1 趣旨

本市の人口は、平成20年12月の183,259人をピークに減少傾向にあり、少子高齢化も進行しています。

少子高齢化を伴う人口減少は、地域の活力や経済に与える影響が大きいことから、今後のまちづくりにおいて大きな問題となります。

住みよさを実感でき、いっそう活気があるまちを目指して、本市の持続的な発展を支えていくためには、人口減少を抑制するために住む人を増やす「定住促進」や、地域の活力を増進するために来訪者を増やす「交流促進」が重要と考えます。

第6次豊川市総合計画の策定にあたっては、少子高齢化を伴う人口減少への対応を強く意識して先を見据える視点に立ち、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちづくりのため、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にしながら、計画づくりを進めるものです。

### 2 視点としての捉え方

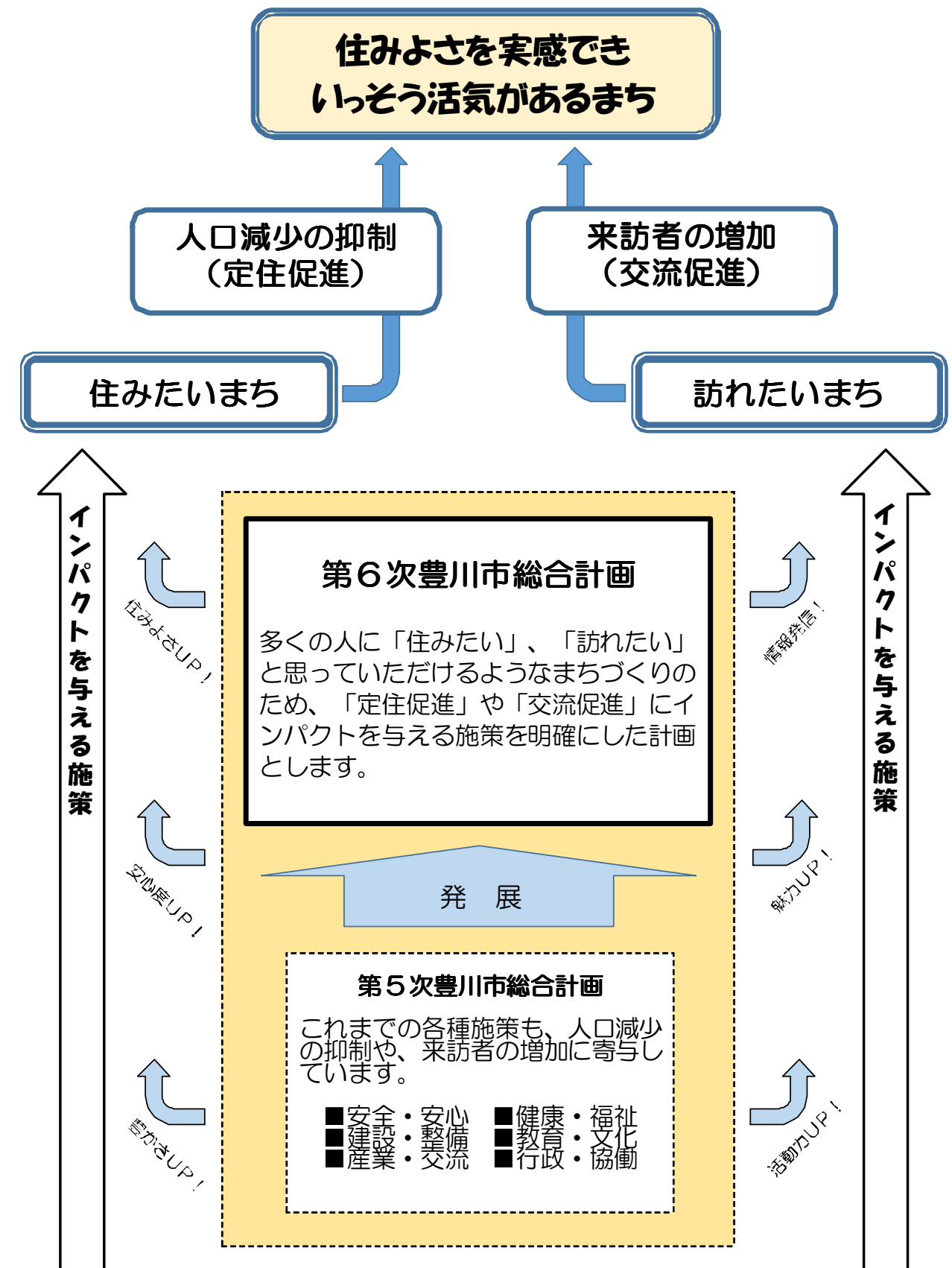
#### (1) 市民参画

市民参画の取組みとして実施する「団体アンケート」、「まちづくり市民ヒアリング」、「まちづくり中学生会議」、「総合計画審議会」において、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるようなまちづくりに必要な取組みについて、意見をうかがいます。

#### (2) 策定会議

策定会議が行う基本構想及び基本計画の原案作成については、市民参画の取組みにより得た意見を踏まえ、「定住促進」や「交流促進」に寄与する取組みを明確にしながら進めることとします。

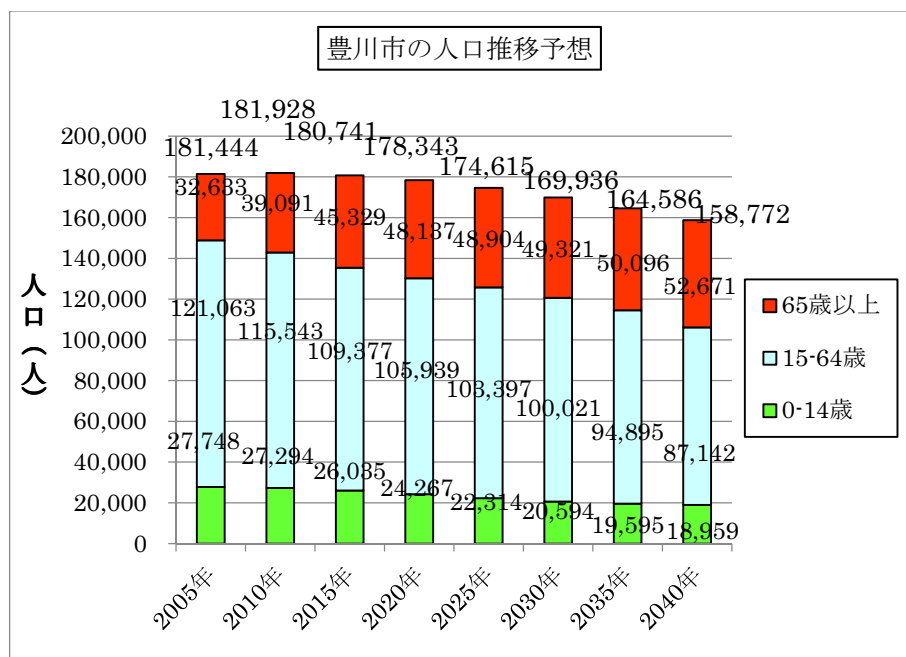
### 3 少子高齢化を伴う人口減少への対応イメージ



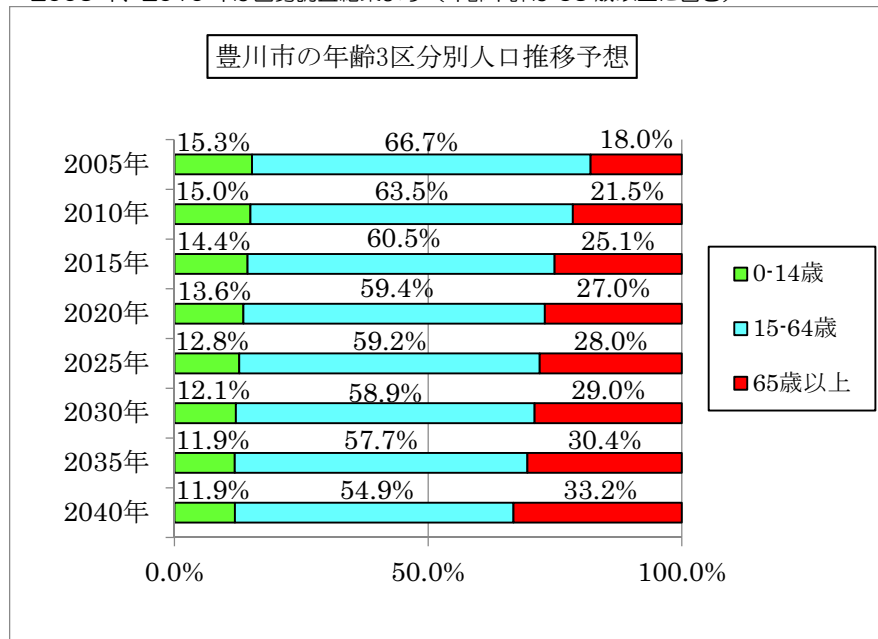
# < 豊川市の人口動向のポイント >

## 1.本市の人口推移

- 本市の人口は、2008（平成 20）年 12 月の 183,259 人をピークに減少傾向にあります。
- 今後も減少傾向は続くと予想され、2040（平成 52）年には 158,772 人となる予想です。
- 2010（平成 22）年→2040（平成 52）年の人口割合は、14 歳以下の年少人口が 15.0%から 11.9%へ減少、15 から 64 歳の生産年齢人口が 63.5%から 54.9%へ減少、65 歳以上の老年人口は 21.5%から 33.2%へ増加すると予想され、人口減少・高齢化は急速に進行していきます。



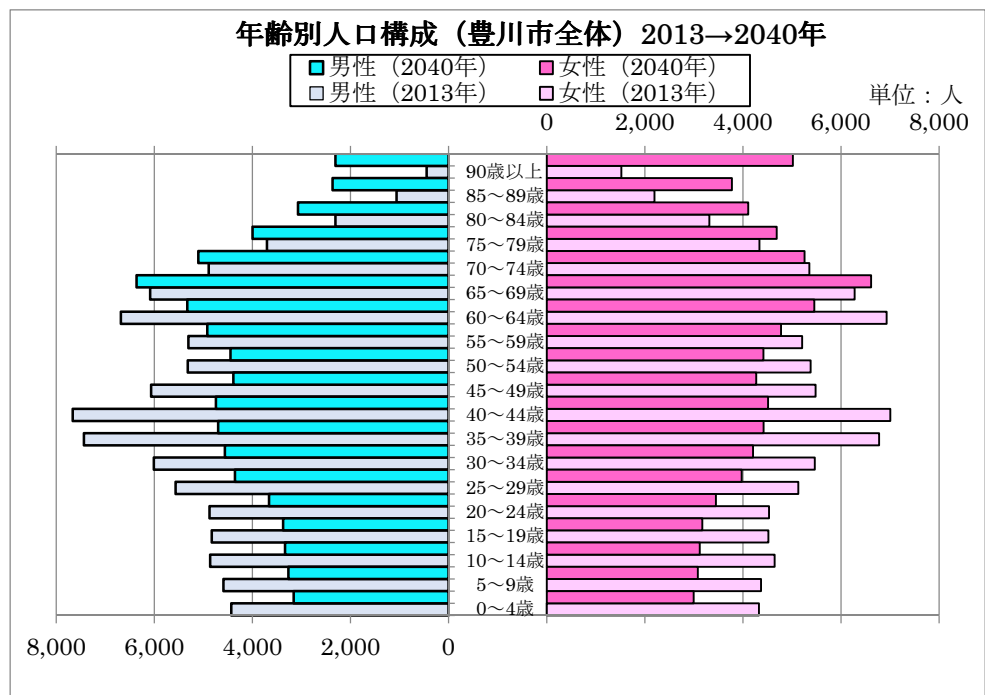
※国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（2013 年 3 月発表）より  
2005 年、2010 年は国勢調査結果より（年齢不詳は 65 歳以上に含む）



※国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（2013 年 3 月発表）より  
2005 年、2010 年は国勢調査結果より（年齢不詳は 65 歳以上に含む）

## 2.本市の人口構成

- 2040（平成 52）年の豊川市は、45 歳以下の人口減少が目立ちます。
- 一方で、90 歳以上の高齢者の増加が顕著になります。



※2013 年は住民基本台帳人口より。2040 年の推計値は、国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（2013 年 3 月発表）より

## 3.本市の自然動態と社会動態の動向

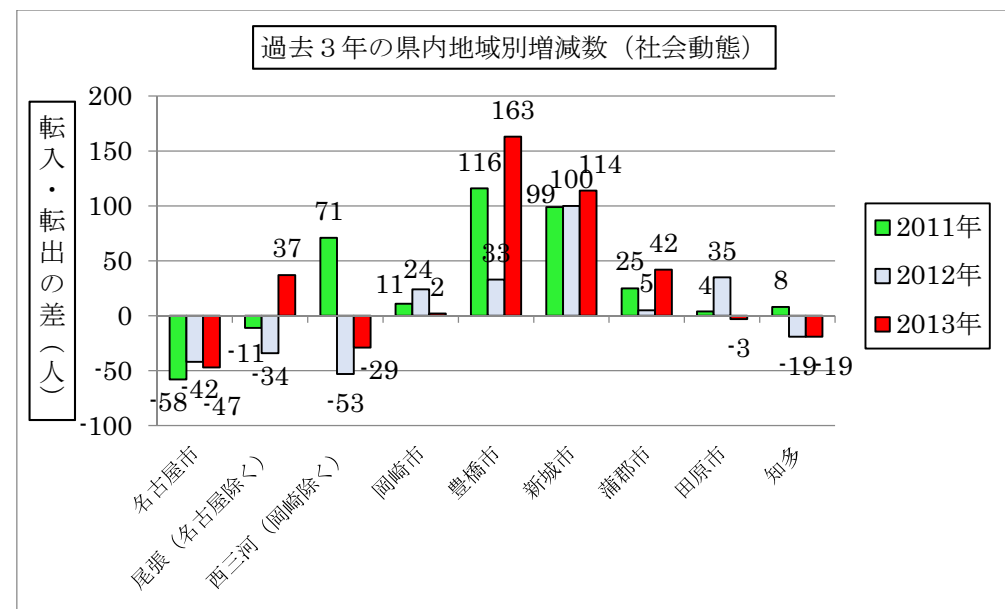
- 出生数は減少傾向にあり、死亡数は増加傾向にあるため、人口増加数が縮小しています。
- 今後は増加から減少に転じることが予想されます。
- 社会動態は 2009（平成 21）年から 2012（平成 24）年まで転出超過が続きましたが、2013（平成 25）年に転入超過に転じています。

|       | 自然動態 |      |      | 社会動態 |      |       | 人口増減 |
|-------|------|------|------|------|------|-------|------|
|       | 出生   | 死亡   | 自然増減 | 転入   | 転出   | 社会増減  |      |
| 2009年 | 1792 | 1473 | 319  | 6783 | 7833 | -1050 | -731 |
| 2010年 | 1761 | 1592 | 169  | 5851 | 6458 | -607  | -438 |
| 2011年 | 1719 | 1588 | 131  | 5665 | 6000 | -335  | -204 |
| 2012年 | 1740 | 1624 | 116  | 5603 | 5923 | -320  | -204 |
| 2013年 | 1729 | 1723 | 6    | 5737 | 5233 | 504   | 510  |

※愛知県公表データより。その他の理由（職権消除、国籍喪失など）による増減は含まない。  
各年の数値は、前年 10 月～当年 9 月末の集計値。

## 4.本市の県内における転出・転入の動向

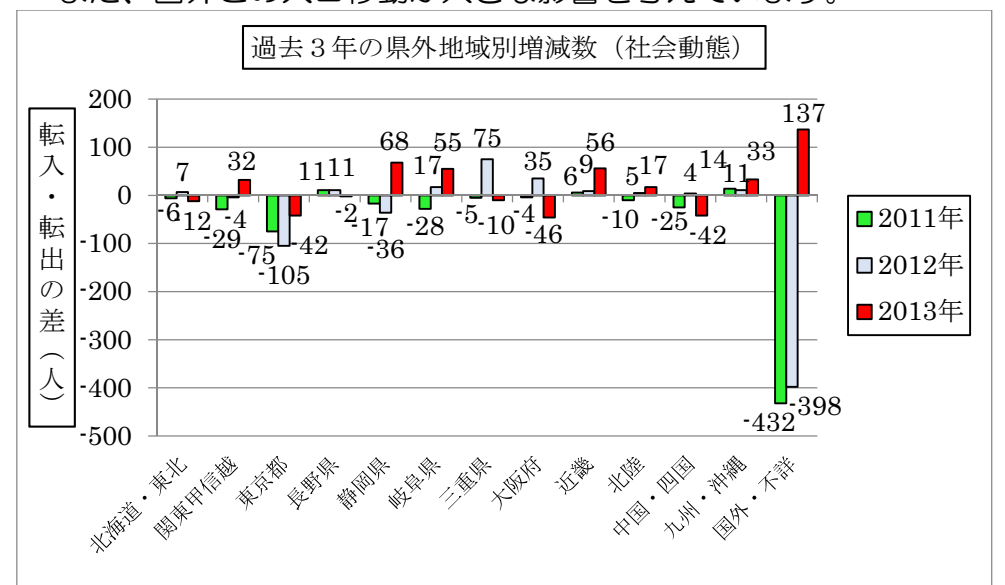
- 県内における社会動態については、転入超過が続いています。
- 豊橋市、新城市からの転入、名古屋市への転出が目立ちます。
- 東三河では唯一転入超過が続いています。



※愛知県公表データより

## 5.本市の県外における転出・転入の動向

- 静岡、三重、岐阜県との間で人口移動が多くなっています。
- 東京都への転出が続いています。
- また、国外との人口移動が大きな影響を与えています。



※愛知県公表データより